

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年11月15日

計画の名称	総合的な下水道整備の推進												
計画の期間	令和05年度～令和06年度(2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	豊橋市												
計画の目標	・老朽化した施設を統廃合し、地区ごとで処理していた汚水をまとめて処理することで、より一層の効率的な事業運営を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R5当初	中間目標値	最終目標値 R6末
1	汚水幹線整備率を0.0%(R5当初)から100.0%(R6末)に増加 処理区編入により中島処理場へ汚水を送る幹線整備の進捗割合 $\text{汚水幹線整備率}(\%) = (\text{幹線整備延長}(\text{m})) / (\text{幹線総延長}(\text{m}))$	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		R05	R06				R07	R08	R09						
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (改築	野田地区施設再構築 (広	設計、工事 (吉田方污水幹線	豊橋市	■	■					200		—
												小計							200	
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処	改築	野田地区施設再構築 (広	設計、工事 (処理場撤去 1	豊橋市	■						60		—
												小計							60	
											合計							260		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	29				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	29				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	13				
翌年度繰越額 (f)	16				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

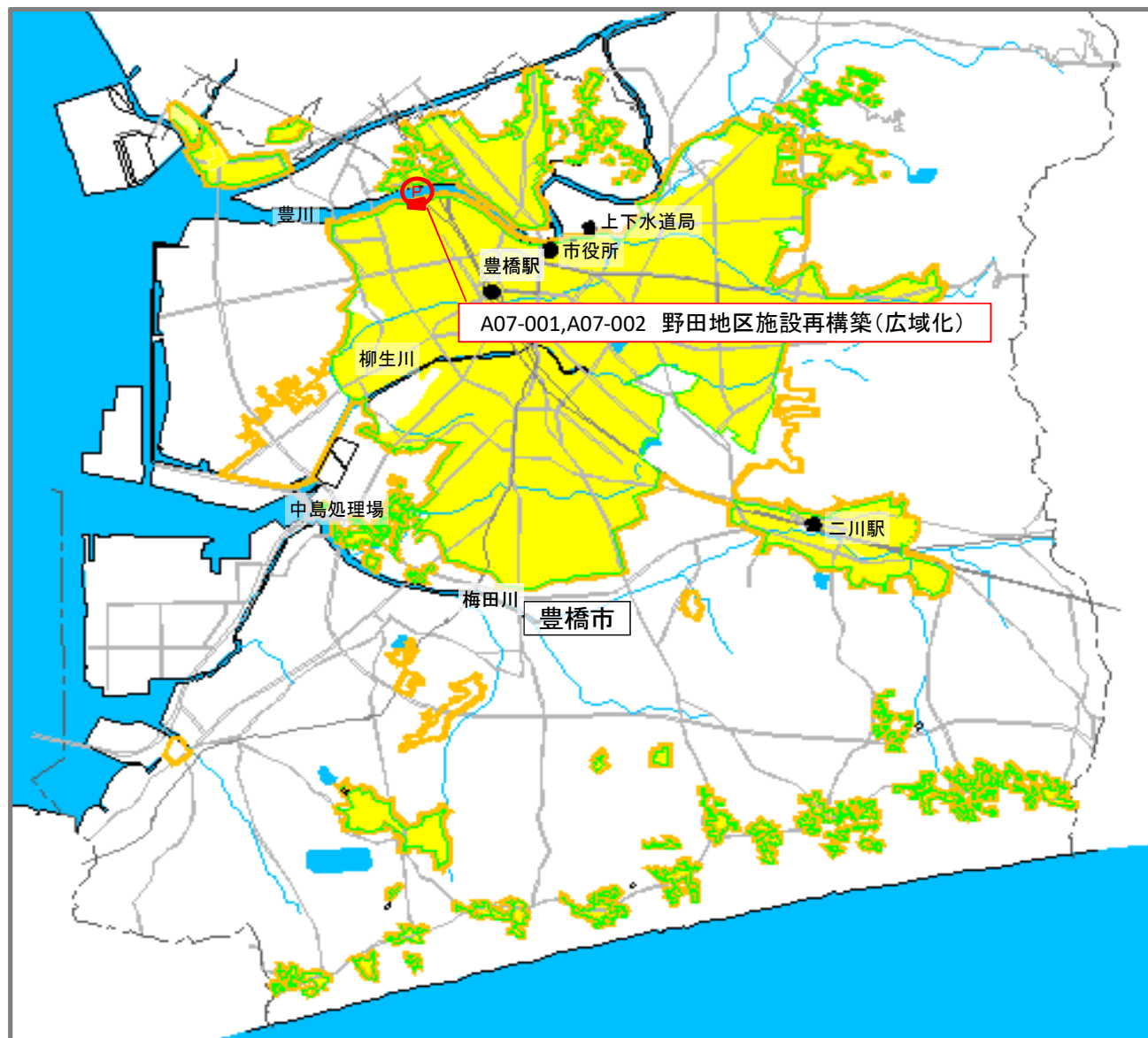
事前評価チェックシート

計画の名称： 総合的な下水道整備の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画と適合している。上位計画（渥美湾等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）	○
I. 目標の妥当性	
2) 下水道事業計画と適合している。（豊橋市公共下水道・特定環境保全公共下水道事業計画、豊川流域関連豊橋市公共下水道事業計画）	○
I. 目標の妥当性	
3) 関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業（豊川流域下水道）	○
I. 目標の妥当性	
4) 各種法令を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
5) 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
5) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面)

計画の名称	総合的な下水道整備の推進	交付対象	豊橋市
計画の期間	令和5年度 ~ 令和6年度 (2年間)		



凡 例	
	全体計画区域(污水)
	下水道法による事業 計画区域(污水)
	既整備区域(污水)
	今回計画事業